



さとやま

11月に見られるいきもの



今年の10月は、上旬に一時的に気温が下がったものの、その後最高気温が30℃を超える日もあり、「残暑」という言葉がいつまでも使われていました。下旬には気温の低い日も増え、11月になれば、日を追うごとに秋が深まっていくことでしょう。

赤い実をつける植物も増えて、あちこちで**センリョウ**や**マンリョウ**の実が色づきます。葉の上に実るのがセンリョウ、葉の下に実るのがマンリョウと覚えておきましょう。

ビオトープ上の水たまり付近には、シダ植物の**フユノハナワラビ**の、花のように見える孢子葉から孢子が飛び出します。その付近では、**ゲンノショウコ**の実がはじけた後の「お神輿」がみつかります。

花が少なくなるこの季節ですが、林の中では**ヤツデ**の花が咲き、万灯山エリアでは、**コウヤボウキ**の花が、さらに万灯山山頂付近では**シラヤマギク**の花が咲きます。

足元の、**コセンダングサ**などの「ひっつきむし」に悩まされることもあります。晩秋の里を散策してみてください。



里の生き物紹介

ムラサキシキブ

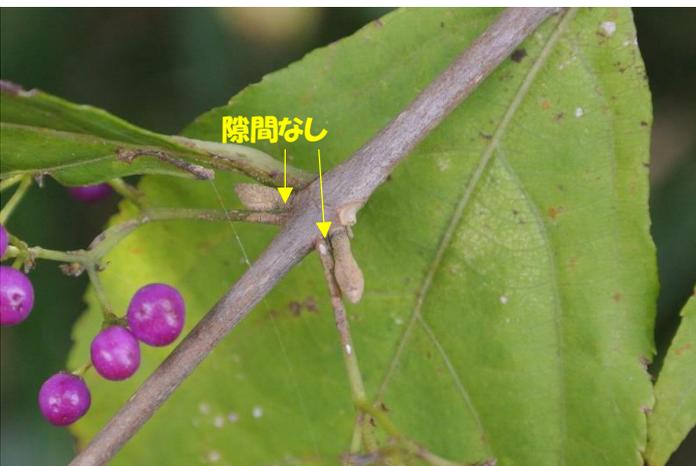
晩秋～冬トンボの里や万灯山エリアを歩くと、枝に鮮やかな紫色の実をたくさんつけたムラサキシキブの木が目につきます。



以前はクマツツラ科に分類されていましたが、最近はシソ科に分類されています。

6月頃に花が咲き、秋に実が紫色に熟します。花も淡紫色でかわいらしい姿です。

実の付き方がまばらで少ないので、庭木に使われる「紫式部」は、実がびっしりとつく、近縁のコムラサキであることが多いそうです。



葉のギザギザが先のほうだけにあることや、花や実が、葉柄の付け根から少し離れていることで見分けられると言われています。里で探してみると、ほとんどのものは、葉のギザギザが元の方まであって、花や実が葉柄のすぐそばから出ているのですが、ときどき、実が葉柄から離れてついているものがあります。また、実の大きなものも見られます。2種は交雑することもあるということなので、付近の庭に植えられた栽培種のコムラサキと交雑しているのかもしれませんが。

里には、もう1種のムラサキシキブの仲間の**ヤブムラサキ**があります。



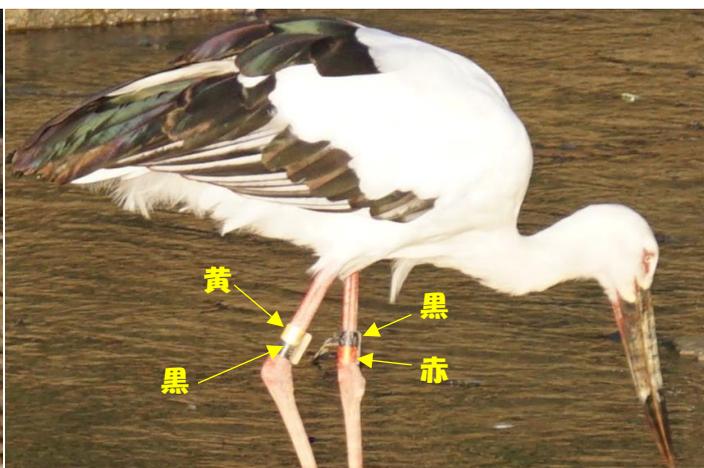
全体が毛におおわれていて、葉を触るとふわふわすることで見分けることができます。

花は、ムラサキシキブより少し早めに咲き、花や実は葉の裏に隠れていて目立ちません。実は、葉が落ちるとよく見えるようになります。毛のあるがくに包まれ暖かそうです。

実りの季節、こんな様々な色の実を探してみてください。



さとやまニュース



10月上旬頃、**コウノトリ**が里に飛来しました。2018年と2019年の秋以来です。以前の個体は、福井県で2018年に放鳥された、雄の「りゅうくん」でしたが、今回飛来したのは、足環から、2016年に千葉県で放鳥された雄の「きずな」のようです。ちなみに「りゅうくん」は、最近1年以上目撃情報がなく行方不明のようです。

工事のため水が抜かれた小草池で、小魚などを獲る様子がみられました。近くの**アオサギ**よりもひとまわり大きいのがわかります。



9月～10月頃は渡りの季節のようで、中継地として滞在するのではないかと思います。また来てくれるといいですね。

10月の行事紹介



「里山の稲作体験Ⅱ（稲刈り・はぎ掛け）」の講座を10月9日（日）に開催しました。

この講座には、5月に開催した「田植え」に参加した方々の多くが稲刈りに来てくれました。自分で植えた苗が立派に成長し、垂れた稲穂を鎌で刈り取り、稲ワラで作ったスゲ縄でくくり、はぎに掛ける作業を行いました。大変な作業であったが、貴重な体験となったようです。

11月の行事予定

3日（祝）	万灯山へ秋のお花畑を見に行こう	20名	AM9:30～15:00	高須桂子
-------	-----------------	-----	--------------	------

内容～ 秋に咲くお花を観察し、秋を感じながら万灯山山頂までウォーキングします。

6日（日）	秋の里山でキノコ探し	20名	AM9:30～11:30	石川まゆみ
-------	------------	-----	--------------	-------

内容～ 秋の里山を散策しながら、色々なきのこを見つけ、きのこの性質を学びます。

13日（日）	ケーキづくりで遊ぼう	20名	AM9:30～11:30	河江喜久代
--------	------------	-----	--------------	-------

内容～ 里山へ色づいた木の葉などを拾い集め、本物と見間違えるケーキ作りを学びます。

12月の行事予定

4日（日）	クリスマスをし山リースで彩ろう	20名	AM9:30～11:30	磯貝はるみ
-------	-----------------	-----	--------------	-------

内容～ 里山でツルや木の実を採取し、オリジナルなクリスマスリースを作ります。

18日（日）	正月飾りを作ってみよう	20名	AM9:30～11:30	当園職員
--------	-------------	-----	--------------	------

内容～ 里山の竹を使って「花器」を作り、梅や松、センリョウなどで正月飾りを作ります。

- ◇ **参加受付**は、各講座3週間前の午前8時30分から先着順に受け、来園、または電話受付し、お申込みは本人、もしくはその家族までとします。なお、申込者が**6名以下の場合**は開講しません。
- ◇ **参加申込者**は傷害保険に加入するため、小学生以上の方とします。なお、小さいお子さまをお連れいただいても構いませんが「見学扱い」とし、傷害保険の加入はありません。
- ◇ **当日の天候や新型コロナウイルス感染症の拡大防止**のため、講座の中止・延期、または講座の内容を変更する場合があります。
- ◇ 原則、**参加費は無料**ですが、講座により**材料費は実費**を申し受けます。[講師に直接払う]
- ◇ **各講座の詳細な内容**については、直接ネイチャーセンターにご確認ください。

西尾いきものふれあいの里ネイチャーセンター

◆ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

◆休日 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始「12/28～1/4」 ◆発行 西尾市環境部 環境保全課